



画像は、高増 明(関西大学社会学部教授)が画像生成 AI の Midjourney を使って制作しました。

進化経済学会 オータムコンファレンス

生成 AI と経済社会の共進化

2024

9/21 土

会場：関西大学社会学部（千里山キャンパス）D401 教室

時間：2024 年 9 月 21 日（土）13:00～17:00

アクセス：阪急電鉄千里線「関大前」駅下車 徒歩 3 分

懇親会：17:30～ 新関西大学会館内 チルコロ

われわれの社会に光と影をもたらすという意味で、Chat-GPT, copilot などの生成系 AI の急速な発展は諸刃の剣である。前者は人々の生産性を高め、様々な意思決定を支援するという福音をもたらす一方、後者は人々の仕事を奪う可能性であり、意思決定に弊害をもたらすかもしれない、という懸念がある。生成系 AI が発展する中で、これらは様々な形で社会のあり方を変えつつある。生成系 AI の支援を受けて行った医療行為が医療事故となった場合、責任は医師にあるのか AI 作成者にあるのか。プラットフォームが生成系 AI を開発、設計することで経済学的にどのような問題が発生し、経済厚生を高めるためにはどのような制度設計を行えばよいのか。生成系 AI が人々の仕事を奪うことで生じる失業対策はどのようなものか。生成系 AI の性能向上という進化にあわせてわれわれの社会も進化する必要がある。

講演者

市川 学（芝浦工業大学システム理工学部・教授）「社会データサイエンスと社会シミュレーションの最前線」13:10-13:50

坂地泰紀（北海道大学大学院情報科学研究院・准教授）「言語モデルを用いた経済ナラティブインデックスの生成」13:55-14:35

西野成昭（東京大学 大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻・教授）「経工連携のすすめ：シミュレーション技術の活用可能性」14:45-15:25

水谷瑛嗣郎（関西大学社会学部・准教授）「法は AI をガバナンスできるのか？」15:30-16:10

コンファレンス
は参加費無料



←
申し込みは
こちらから

主催：進化経済学会 連絡先：第 29 回 進化経済学会 関西大会 事務局
jafee2024.kandai@gmail.com

